

## 令和5年度都立葛飾野高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
<b>国語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分析力・論理構築力などの論理的思考力の育成。</li> <li>相手や場面に応じた分かりやすく筋道の通った発言や文章を組み立てる力の育成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度当初の教科会で年間指導計画について共有、論理的思考力の育成について確認し、各科目の授業において実践する。</li> <li>「書くこと」「話すこと」の指導について、科内での情報共有を実施し、実践につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各授業において、文章の分析、論理構成の把握度合いをはかる発問や、定期考査での出題に取り組む。</li> <li>一人一台端末などを活用し、「話すこと」から、「話し合い」を経て自分自身の考えを「書く」ことの指導を行う。</li> </ul>
<b>社会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心を高める授業の実践。</li> <li>基本的な用語の理解と定着をはかる授業の実践。</li> <li>生徒が様々な視点や考え方にふれる対話的な活動の充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互授業見学や教科会での意見交換を積極的に行い、授業の質を高める努力を継続する。</li> <li>授業時に行う小テストの回数を増やすとともに、考査前に問題演習の時間を設けて基礎学力の伸長を図る。</li> <li>授業時に行う発問の回数・内容・タイミングに注目し、適切に対話的な活動が行われているか精査する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公開授業を積極的に行い、他教科の先生方から指導をいただくことで授業の質を高める。</li> <li>授業で扱う内容によっては、外部講師に講義を依頼し、生徒の知的好奇心を刺激するとともに、教員自身の授業力を向上させる。</li> <li>他校の公開授業を参観することで、発問や話し合い活動のテーマ設定について、より深く考察する。</li> </ul>
<b>数学</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発。</li> <li>問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業を実施する。</li> </ul>
<b>理科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しい知識を身につけ、世に蔓延する疑似科学に騙されないような科学リテラシーの習得。</li> <li>理科教育を通じて得られる論理的思考力や分析力などの向上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験や課題研究等の充実。</li> <li>新聞や論文等の資料を活用した授業の充実。</li> <li>学校外の施設訪問やフィールドワークを実施し、広い視野を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の取捨選択の方法やレポートの書き方などを徹底的に指導する。</li> <li>自ら問題を見出し、それを解決する思考プロセスを身につけさせる。</li> <li>他者の受け売りではなく、自分の言葉で議論する力を身につけさせる。</li> </ul>
<b>英語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」「自分の考えを述べること」の指導の充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の心情に寄り添ったり、文中で使われている比喩表現に注目させるなど、よりintensiveな読み方をしていく。文章の内容を理解すること自体がゴールではなく、リーディングを通して自らの考えを深めることが重要であると意識させるように指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>科目の特性に応じて、プレゼンテーションによるパフォーマンステストを実施する。</li> <li>題材に関連した意見を述べたり、英語でコメントし合う活動を通じて書くことへの指導に繋げる。</li> </ul>